



地域医療連携ニュース

発行：兵庫県立加古川医療センター 〒675-8555 加古川市神野町神野 203 番地 <http://www.kenkako.jp/>
TEL：079-497-7000(代表) TEL：079-497-7011(地域医療連携部直通) FAX：079-438-3756(地域医療連携部直通)

も	第21回地域医療連携会議	1	生活習慣病センター	4
く	消化器内科	2	糖尿病内分泌内科	5
じ	内視鏡センター／肝疾患センター	3	外来診療表	6

第21回 地域医療連携会議を開催しました！

2026年7月23日（木）当センターで地域医療連携会議を開催しました。

厳しい暑さが続く中、近隣の医療関係者74名の方にご参加いただきました。

第1部では加古川医師会長の水野正之様よりお言葉をいただき、当院の田中院長の挨拶の後、2つの講演を行いました。

●副院長兼神経難病センター長 奥田志保医師より 「神経難病に対するリハビリテーション入院の効果について」

パーキンソン病の県内地域の有病率や当院での神経難病のリハビリ入院についての概要、実際のリハビリ入院の効果も動画でわかりやすく説明しました。



●救命救急センター長兼救急科部長 佐野 秀医師より 「兵庫県ドクターヘリ運航実績と地域医療における役割」

ドクターヘリの概要、運航実績について説明し、今後は関係機関との調整を継続し安全運航に努めていくことをお伝えしました。



神経難病センター見学

第2部では診療部との交流会と院内見学および皮膚・排泄ケア認定看護師によるミニレクチャーを行いました。各診療科紹介ブースではポスターを掲示し、診療科の医師と対話を通して交流を深めました。

院内見学では、昨年度に開設した神経難病センターと地下のリハビリ室、緩和病棟の見学を行い、当院の施設を知っていただく機会となりました。

ミニレクチャーは「いつものスキンケアに少しの工夫」をテーマに行い、質問や意見交換が活発に行われ、時間が経つのがあっという間でした。



医師との交流の様子

会議の当日は、ご多忙のところ多くの方にご参加いただき、有り難うございました。急性期にかかわらず必要とされる医療を提供し、「県かこがあってよかった」と思っただけのよう取り組んでいきます。

今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



消化器内科



内視鏡センター長 兼 診療部長 **埴本 喜雄**

兵庫県立加古川医療センター消化器内科では、消化器疾患全般に対し、診断から薬物療法、内視鏡治療まで総合的な診療を行っています。日本消化器学会、日本消化器内視鏡学会、日本肝臓学会の認定施設として、高度で質の高い消化器診療を提供しています。

2025年度は、上部消化管内視鏡2,624件、下部消化管内視鏡1,614件、ERCP170件、超音波内視鏡（EUS）124件、腹部超音波検査3,630件を実施しました。ESDは食道・胃・大腸あわせて87件、ERCPでは胆道ドレナージ108件、胆管結石除去48件を施行し、24時間体制で消化管出血や急性胆管炎などの緊急内視鏡にも対応しています。

診断面では、拡大内視鏡・画像強調観察（NBI）を積極的に活用し、見逃しのない精密診断に取り組んでいます。また、脾腫瘍や粘膜下腫瘍などに対するEUS-FNA、炎症性腸疾患（IBD）の専門診療、進行消化器癌に対する薬物療法、肝疾患センターを中心とした肝疾患診療まで幅広く対応しています。

当院では、消化器外科・救急科・放射線科・病理部門と密接に連携し、診断から内視鏡治療、外科治療、化学療法、緩和医療まで切れ目のない診療体制を整えています。また、臨床病理カンファレンスを定期的に開催し、診断精度の向上と若手医師の育成にも力を入れています。

地域の先生方からのご紹介につきましては、緊急症例や診断困難例はもちろん、消化器疾患全般について幅広く対応しております。また、『内視鏡検査のみ』『精査のみ』のご依頼にも柔軟に対応し、『当日胃カメラ枠』を設け迅速な対応を心掛けています。今後も地域医療機関との連携をさらに深め、地域の消化器診療に貢献してまいります。

メンバー紹介

【スタッフ】

埴本 喜雄	部長 (診療部長・内視鏡センター長)	(平成6年卒)
大瀬 貴之	消化器内科部長	(平成10年卒)
白川 裕	消化器内科部長・ 内視鏡センター副センター長	(平成18年卒)
安富栄一郎	消化器内科医長・肝疾患センター長	(平成21年卒)
森口 知憲	消化器内科医長	(平成29年卒)
妹尾 寛也	消化器内科専攻医	(令和4年卒)
布目 聖	消化器内科専攻医	(令和5年卒)

【非常勤医師】

尹 聖哲	(前副院長・肝疾患センター顧問)
岡田 寛史	(前医長)
廣畑 成也	(前副院長)

2025 年度の実績

上部消化管内視鏡検査	2624
緊急内視鏡（止血術含む）	84
緊急止血術	43
食道静脈瘤治療（EVL・EIS）	17
内視鏡的粘膜下層切開剥離術（ESD）	49
胃瘻造設術	25
下部消化管内視鏡検査	1614
止血術	32
ポリープ切除術（EMR & ポリペク）	354
内視鏡的粘膜下層切開剥離術（ESD）	38
ERCP	170
胆道ドレナージ（ERBD/ENBD）	108
胆管結石碎石・除石術	48
EUS	124
EUS-FNA	21
小腸カプセル内視鏡	5
腹部超音波検査	3630
造影腹部超音波検査	46
肝生検	44
経皮的肝ラジオ波焼灼術（RFA）	15
経カテーテルの肝動脈塞栓療法	47
肝癌化学療法導入	6



内視鏡センター

内視鏡センター長 兼 診療部長 埴本 喜雄

当センターでは、質の高い内視鏡診断と高度な内視鏡治療を専門的に提供しています。上部・下部消化管内視鏡に加え、バルーン内視鏡、カプセル内視鏡、胆膵内視鏡（ERCP・EUS）など幅広い内視鏡診療を行っています。ESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）、EMR、ポリペクトミー、EVL、胃瘻造設といった標準的治療に加え、緊急内視鏡（消化管出血の止血、異物除去など）や、食道・大腸ステント留置などにも24時間体制で対応しています。進行消化器がんや炎症性腸疾患（IBD）の専門診療にも取り組んでいます。

日常診療においては、安全で苦痛の少ない内視鏡検査を心掛けるとともに、患者様の不安軽減とプライバシー保護に配慮しています。検査前後の確認体制および検査中のモニタリングを徹底し、偶発症の予防にも細心の注意を払っています。また、高性能な拡大内視鏡と画像強調観察を活用し、病変の見逃し防止と精度の高い診断に努めています。

当院は、日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設および日本消化器病学会認定施設に認定されており、内視鏡専門医の育成にも力を入れています。神戸大学胆膵グループより超音波内視鏡専門医の派遣を受け、EUS・FNAの症例数増加に加え、診療の質向上および技術教育の充実を図っています。

当センターでは、「内視鏡検査のみ」「精密検査のみ」のご依頼にも迅速かつ柔軟に対応しております。今後も安全で質の高い内視鏡検査・治療を提供し、地域の内視鏡診療の中核として信頼されるセンターを目指してまいります。



肝疾患センター

消化器内科医長 兼 肝疾患センター長 安富 栄一郎

当センターでは生活習慣病センターと連携して幅広い患者さんを対象に診断と治療、また下記のような活動を行っております。

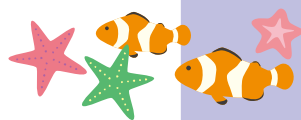
「肝臓病教室」を毎月開催し、医師だけでなく、薬剤部、栄養課、検査部、リハビリテーション部、看護部各部署がテーマに沿った講義を行い肝臓病の知識や理解を深めて頂いています。参加は無料で予約不要です。

近年肝炎ウイルス陽性者の拾い上げが重視されており、当センターでもコアスタッフを中心に陽性者の発見と受診勧奨に注力しています。B型肝炎、C型肝炎ウイルス陽性者はもちろん、陰性者でも肝機能異常（ALT > 30IU/L）の患者さんは精査、必要に応じて治療を推奨しております。

【肝疾患センターコアスタッフ】

- 肝臓専門医・消化器病専門医
- 肝炎医療コーディネーター
- 消化器内科外来スタッフ（兼任）
- 生活習慣病センター認定専門看護師（兼任）
- 生活習慣病センター 肝臓チームスタッフ（兼任）

このような活動はじめ、医療現場と患者さんに様々な形で情報提供・情報共有をしております。病診・病病連携を深め、一緒に病気に取り組むセンターを目指して参りますので、気軽にご紹介・ご相談ください。



生活習慣病センター

糖尿病・内分泌内科部長 兼 生活習慣病センター長 田守 義和

多職種・多診療科がつなぐ、包括的な医療

当院の生活習慣病センターは、兵庫県の政策医療として2009年に設置され、東播磨地域における健康寿命延伸の拠点として活動しています。生活習慣病は、心血管疾患や腎障害、肝疾患、骨粗鬆症、がん、認知機能低下などさまざまな病態と深く関わり、人生100年時代における重要な課題となっています。

当センターでは、内科系・外科系を中心に4つのチームを編成し、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、臨床検査技師など多職種が力を合わせて、専門性を結集し、予防から診断、治療、療養支援まで切れ目のない医療を提供しています。



生活習慣病センターのメンバー



平日毎日 9:00 ~ 12:00 開館

「学習ひろば」



大画面でのDVD上映

各種疾患に関するパンフレットの設置

各種教室開催にも利用されます

「学習ひろば」の内部



減量に対するアドバイス

理想的な食事の解説

「学習ひろば」から地域へ健康を届ける

病院1階の「学習ひろば」は、患者さんやご家族が気軽に健康について学べる情報発信の場です。年間約20回開催している外来健康教室では、医師をはじめ多職種が協力し、糖尿病や腎臓病、心臓病、認知症予防など幅広いテーマをわかりやすくお伝えしています。病気を治すだけでなく、病気を防ぎ、健康に暮らし続けるための支援も私たちの大切な役割です。



腎臓病教室の風景

地域の先生方とともに

生活習慣病センターは、「地域とともに歩むセンター」を目指しています。血糖管理に難渋する症例や、腎機能低下、脂肪肝、骨粗鬆症、認知機能低下など複数の課題を抱える患者さん、専門的な評価や療養支援が必要な患者さんがおられましたら、ぜひご紹介ください。

これからも地域の先生方との連携を大切にしながら、東播磨地域の皆さまが健やかに暮らし続けられる社会の実現に貢献してまいります。



糖尿病内分泌内科

糖尿病・内分泌内科部長 兼 生活習慣病センター長 田守 義和

生活習慣病から内分泌疾患、肥満症まで — “相談できる窓口” として

当科は、常勤医師9名（糖尿病専門医4名、内分泌専門医4名、肥満症専門医1名、甲状腺専門医1名）を擁し、糖尿病診療をはじめ、甲状腺疾患、副腎疾患、下垂体疾患など内分泌領域全般を幅広くカバーしています。また、肥満症の診療にも積極的に取り組んでいます。地域では数少ない、専門的な検査・診断から治療まで一貫して対応できる診療科として、地域の先生方との連携を大切に診療を行っています。

糖尿病診療 — 一人ひとりに寄り添う質の高い医療

持続血糖測定（CGM）やインスリンポンプ療法など進歩の著しいデバイスを積極的に取り入れ、1型糖尿病から2型糖尿病まで幅広く対応しています。また、多職種が連携した糖尿病教育入院を通じて、患者さんが長く安心して治療を継続できるよう支援しています。

内分泌診療 — 「見逃さない」「見極める」専門医療

バセドウ病や橋本病などの甲状腺疾患、原発性アルドステロン症、クッシング症候群、褐色細胞腫、副腎不全、下垂体疾患など、内分泌疾患は症状が多彩で診断に難渋することも少なくありません。当科では、専門的な検査・評価から治療方針の立案、長期フォローアップまで一貫した診療体制を整えています。

肥満症診療 — チームで支える新しい治療

週3回の肥満症外来を開設し、看護師、管理栄養士、理学療法士からなる支援チームとともに、食事療法、運動療法、行動療法を組み合わせた包括的な治療を行っています。また、新しい肥満症治療薬も積極的に活用し、従来は困難であった高度肥満患者の体重減少や健康障害の改善を目指しています。

糖尿病や内分泌疾患は、初期には自覚症状に乏しく、診断がつかないまま見過ごされてしまうことがあります。また、肥満症は多くの生活習慣病の背景となる一方、減量を達成し維持することは容易ではありません。

当科は、こうした「見えにくい疾患」や「治療に難渋する病態」を適切に拾い上げ、地域の先生方と連携しながら、診断と専門的治療につなげる“地域密着型の専門医療”を目指しています。血糖管理に難渋する症例はもちろん、原因不明の高血圧や低カリウム血症、甲状腺機能異常、肥満症など、どうぞお気軽にご相談ください。





県立加古川医療センター外来診療表

2026年5月15日(金)～

			月	火	水	木	金
総合内科	初診		山室	大北	藤田	山室	中村
消化器内科	1 診		埴本(さかもと)	安富	大瀬	【尹ゆん】(再診のみ)	埴本(さかもと)
	2 診		大瀬	森口	廣畑	廣畑	安富(午前)森口(午後)
	3 診		妹尾			白川	担当医(午後)
循環器内科	1 診	再診のみ		担当医		担当医(～14時) 【ペースメーカー】	担当医
脳神経内科	1 診		下村	奥田	一角(いっかく)	高原(佳)	奥田
	2 診		コントン(午後)	土田(午前)	下村(午後)		一角(いっかく)
糖尿病・内分泌内科	1 診		合田	藤田	田守(たもり)	坂田	樫谷
	2 診			大西	稲山		前田
緩和ケア内科	入棟面談 サポーターケア外来 (緩和ケア外来)		担当医 田中	田中(午後)	田中(午前)		担当医
生活習慣病				【戎谷(えびすたに)】 (午前)(糖尿病・肥満) 装具外来 (第2・4 午前)	【合田】 (糖尿病・肥満)	【西山】 (糖尿病・肥満)	飯塚(午前)
リウマチ科	1 診		中川	塩澤	塩澤	天野	中川
	2 診		仲	上藤	忽那	仲	仲
	3 診		並木(午後)	吉原	吉原	吉原	担当医
	4 診		村田	西田	村田	村田	担当医
	5 診		担当医	並木	担当医(午後)	担当医	担当医
腎臓内科	1 診	午後	藤川(第1・3 週)	加藤	担当医	藤川(2,4週午前) 加藤(1,3,5週)北浦(2,4週)	山本(午前)
外科・消化器外科	1 診		小林	川嶋	小林	交代制	中山
	2 診		中川	古出(こいで)	門馬(もんま)		多田羅(たたら)
心臓血管外科				担当医			担当医(午後)
脳神経外科	1 診		担当医	荒井	森下	担当医	荒井
	2 診			平野	荒井		平野
乳腺外科	再診のみ			石川		石川	
整形外科	初診 1 診		青木	上藤	高山	市村	中川
	初診 2 診		高原(俊)		琴浦	神村	
	骨粗鬆症	午後	【上藤】				
形成外科	1 診		櫻井	交代制	櫻井	櫻井	櫻井
	2 診		今兼		今兼	今兼	今兼
	3 診		辻		辻	辻	辻
皮膚科	初診／予診		柏山	永松	南	上川	柏山
	1 診		上川(午前)	川田	川田	柏山	川田
	2 診		永松(午前)	南	永松	南	上川
眼科	1 診		薄木(午後)	薄木			薄木
	2 診		徳川	徳川	徳川		徳川(第3週のみ)
	3 診		秋田(第2・4 週)				
泌尿器科	1 診		担当医	金	田中	担当医	田中
	2 診			安福			安福
放射線診断・IVR 科	IVR		担当医		担当医		担当医
放射線治療科	治療初診		担当医	担当医	担当医	担当医	担当医

予約受付時間 平日 9:00～18:30 土曜日 9:00～11:30(祝日除く)

※各科診療予定は変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※【 】は予約できませんが、特別に受診を希望される場合等は、ご連絡下さい。

お願い 患者さんの待ち時間短縮のため、FAXまたはインターネットで初診予約をお取り下さい。
インターネットで初診予約を行う場合は、登録医の登録をお願いします。

